N8111-002

GPU コンピューティングカード（NVIDIA RTX PRO 6000 BSE）

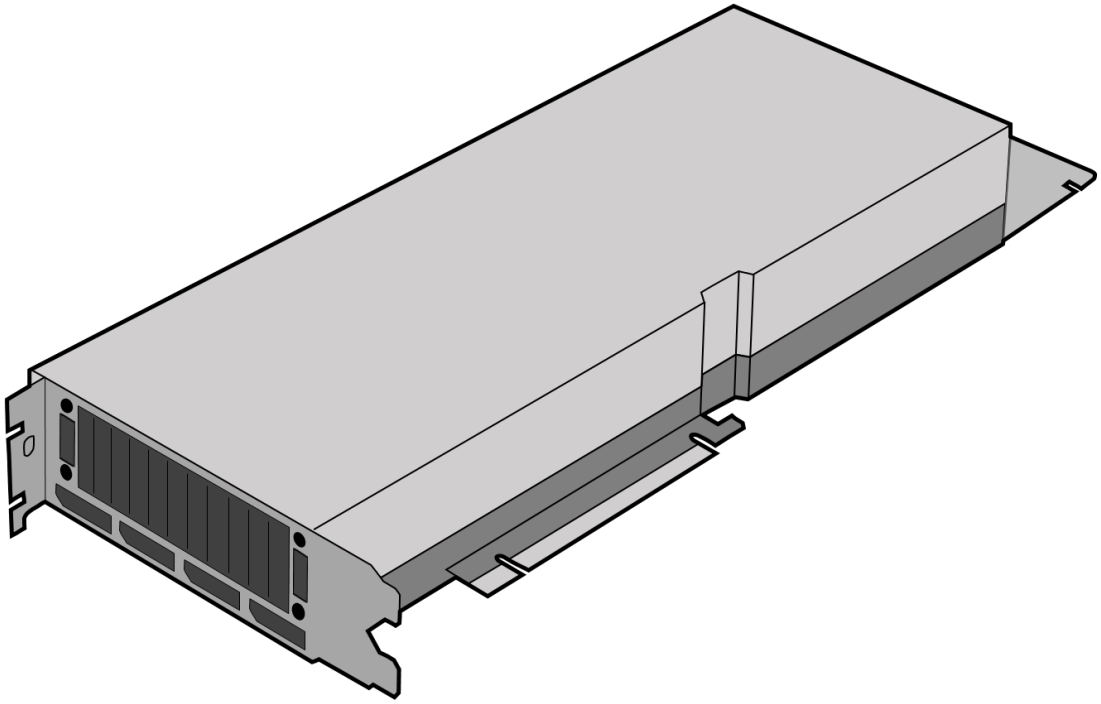
ユーザーズガイド(第１版)

本書を熟読し、大切に保管してください。

構成品一覧表

本製品には以下のものが添付されています。確認してください。

品名 Name	数量 Qty.	備考 Memo.
GPU コンピューティングカード （NVIDIA RTX PRO 6000 BSE）	1	NVIDIA RTX PRO 6000 96GB PCIe Accelerator
保証書	1	
シリアル番号ラベル	1	大切に保管してください
安全注意事項	1	安全上の注意事項



CBZ-068195-002-00

目次

使用上のご注意　-必ずお読みください- 1
安全に関わる表示について 1
本書で使用する記号とその内容 2
安全上のご注意 3
はじめに 7
本書について 7
本文中の記号について 7
1.　本製品について 8
1.1.　特徴 8
1.2.　各部の名称と機能 9
2.　本体装置(拡張 IO Box)への取り付け・取り外し 11
3.　ドライバーのセットアップ 13
4.　トラブルシューティング 14
4.1.　システムが起動できない場合 14
5.　運用における注意事項 16
6.　仕様 17
6.1.　製品仕様 17

商標について

記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。
NVIDIA、CUDA は米国およびその他の国における NVIDIA Corporation の商標または登録商標です。
PCI Express は PCI-SIG の登録商標です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部について、許可なく複製・転載・翻訳・他形式・メディアへの変換等を行うことは、禁止されています。
2. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一お気付きの点や、ご不明の点がありましたら、販売店または弊社までご連絡ください。
4. 本製品を運用した結果の影響については、上記 3 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
5. 本書は、本体装置の操作に熟知した管理者、または保守員向けに記載されております。本体装置の取り扱いや、各種 OS の操作、その他一般的かつ、基本的な事柄につきましては記載を省いておりますのであらかじめご了承ください。

© NEC Corporation 2026
日本電気株式会社の許可なく、本書の複製・改変などを行うことはできません。

この取扱説明書は、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。「使用上のご注意」を必ずお読みください。

使用上のご注意 -必ずお読みください-

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

安全に関わる表示について

本製品を安全にお使い頂くために、この取扱説明書の指示に従って操作してください。
この取扱説明書には装置のどこが危険でどのような危険に遭うおそれがあるか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。
取扱説明書では危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。
それぞれの用語は次の意味を持つものとして定義しています。

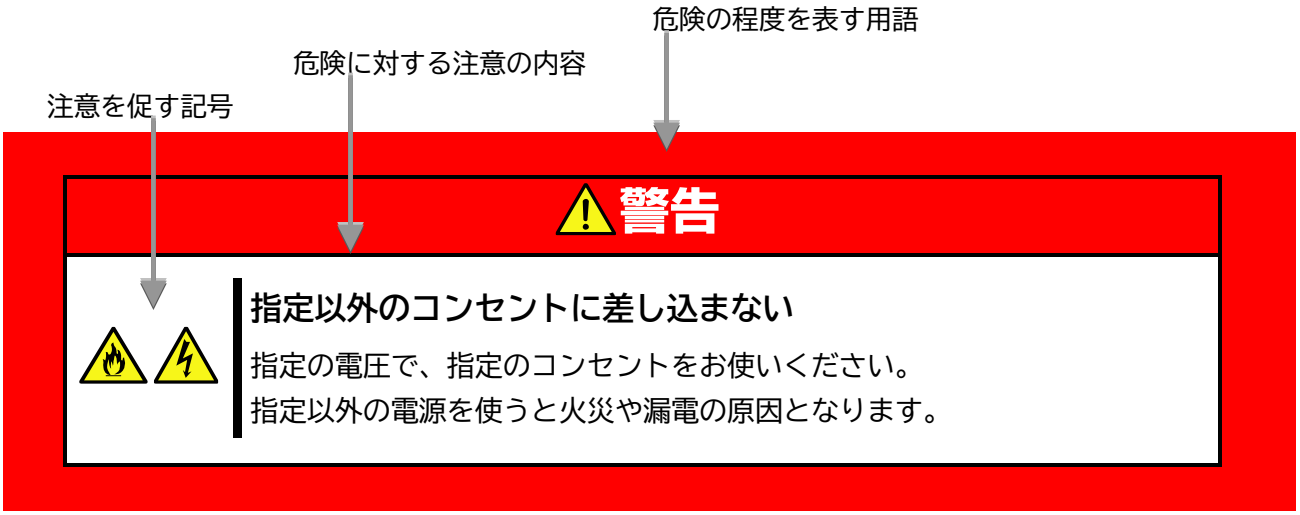
警告 “取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること”を示します。

注意 “取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが予想されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること”を示します。

*1: 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
*3: 物的損害とは、家屋･家財および家畜･ペット等にかかわる拡大損害をさします。

危険に対する注意・表示は次の 3 種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義しています。

	注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(例) (感電注意)
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない内容を図案化したものです。	(例) (分解禁止)
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためには、この行為が必要です。	(例) (プラグを抜け)



本書で使用する記号とその内容

注意の喚起

	感電のおそれのあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	特定しない一般的な注意・警告を示します。		高温による傷害を負うおそれがあることを示します。

行為の禁止

	本製品を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。水に濡らすと感電や発火のおそれがあります。
	特定しない一般的な禁止を示します。		

行為の強制

	本装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。

安全上のご注意

本装置を安全にお使い頂くために、ここで説明する注意事項をよく読んで理解し、安全に活用してください。
記号の説明については「安全に関わる表示について」（1 ページ）の説明を参照してください。

一般的な注意事項

⚠警告

人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない

本製品は医療機器・原子力設備や機器・航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備および高度な信頼性を必要とする設備などには使用しないでください。これらの設備に本製品を使用した結果、人身事故・財産損害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。

煙や異臭、異音がしたまま使用しない

万一、煙・異臭・異音などが生じた場合は、直ちに本体装置の電源を OFF にした後、本体装置の電源プラグを AC コンセントから取り外してください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。

針金や金属片を差し込まない

本製品に金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。

⚠注意

本製品に水や異物を入れない

本製品に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ本体装置の電源を OFF にして、電源プラグを AC コンセントから抜いてください。分解しないで、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

設置・移動・保管・接続に関する注意事項

⚠注意

指定以外のケーブルを使用しない

電源ケーブルは、適合するものを使用し、接続する装置やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。また、電源ケーブルの取り扱いや接続について、次の注意をお守りください。

- 破損したケーブルコネクタを使用しない
- ケーブルを踏まない
- ケーブルの上にものを載せない
- ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない
- 破損したケーブルを使用しない

腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない

腐食性ガス（二酸化硫黄・硫化水素・二酸化窒素・塩素・アンモニア・オゾンなど）の存在する環境に設置し、使用しないでください。また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。製品内部のプリント基板が腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。
もしご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

廃棄・譲渡に関する注意事項

- 本製品を廃棄する場合は各自治体の条例に従ってください。詳しくは、各自治体にお問い合わせください。
- 本製品を他人に譲渡する場合は、本書および添付品すべてを必ず一緒に渡してください。

取扱注意事項

⚠警告

分解・修理・改造はしない

本製品を分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。
感電や火災の危険があります。

本体装置の電源コードを抜く

本体装置への取り付け・取り外しをするときには、必ず電源プラグを AC コンセントから外してください。感電するおそれがあります。

⚠注意

高温に注意する

本体装置の電源を OFF にした直後は、装置内の部品が高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け・取り外しを行ってください。

人体から静電気を放電してから取り扱う

静電気による部品の破壊を防ぐため、アダプタに触れる前には、必ず人体から静電気を放電してください。

アダプタ上で塗装されていない金属部分には触れない

アダプタの通信ポートや、各部品の端子部、およびアダプタ上で塗装されていない金属部分には、決して触れないでください。汚れや腐食等により、接触不良が発生するおそれがあります。また、濡れた手や汚れた手で触れないでください。

アダプタを無理に挿入しない

アダプタを本体装置に搭載する際は、無理に挿入しないでください。その際、アダプタおよび本体装置を破損するおそれがあります。

ブラケットの先端部を本体装置のボード部等に触れない

アダプタを拡張スロットに挿入する際、ブラケットの先端が本体装置の他の部位（他の部品、ボードなど）に触れないようにご注意ください。破損するおそれがあります。

ケーブルは確実に接続する

ケーブル接続時は、しっかりとケーブルコネクタを挿入してください。

電源ケーブルを持って引き抜かない

ケーブルを抜くときはコネクタ部分を持ってまっすぐに引き抜いてください。ケーブル部分を持って引っ張ったりコネクタ部分に無理な力を加えたりするとケーブル部分が破損し、火災や感電の原因となります。

装置前面や内部にほこりが積もった状態で運用しない

定期的に清掃してください。装置前面や内部にほこりが積もった状態で運用を続けると、火災の原因となるおそれがあります。装置内部の清掃が必要な場合は、お買い求めの販売店、または保守サービス会社にご相談ください。

消毒液が手指に付着した状態で本製品の取り付け・取り外しをしない

オプション製品の取り付け・取り外しは、消毒液が手指に付着した状態で行わないでください。消毒液が本製品に付着することにより、腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。

静電気対策について

製品の取り付け・取り外しについて

準備確認事項

(1) 危険防止および故障防止のため、作業を行う際には本体装置の電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。ただし、ホットスワップ（活線挿抜）対象製品の取り付け・取り外し時は、この限りではありません。

(2) 本製品は静電気に弱い電子部品で構成されています。製品の取り付け・取り外しの際は、静電気による製品の故障を防止するため、静電気対策用リストストラップなどの装着により静電気を除去してください。また、リストストラップを使用する場合は、接地された箇所に接続して使用してください。

はじめに

このたびは、N8111-002 GPU コンピューティングカード（NVIDIA RTX PRO 6000 BSE)をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品の持つ機能を最大限に引き出すためにも、ご使用になる前に本書をよくお読みになり、装置の取り扱いを十分にご理解ください。

本書について

本書は、本製品を正しくセットアップし、安全に使用できるようにするための手引きです。製品のセットアップを行うときや製品の取り扱いがわからないときなどにご利用ください。
本書は常に製品のそばに置いて、いつでも見られるようにしてください。

本文中の記号について

本書では巻頭で示した安全に関わる注意記号の他に、3 種類の記号を使用しています。
これらの記号と意味をご理解のうえ、装置を正しく取り扱ってください。

重要	装置の取り扱いや、ソフトウェアの操作で守らなければならない事柄や、特に注意すべき点を示します。
チェック	装置やソフトウェアを操作する絵で、確認しておく必要がある点を示します。
ヒント	知っておくと役立つ情報や、便利なことを示します。

1. 本製品について

1.1. 特徴

本製品は CDI(Composable Disaggregated Infrastructure)ソリューションを構成する製品の 1 つである GPGPU(General-purpose computing on graphics processing units)です。NEC CDI 製品の「拡張 IO Box」に搭載してサーバ本体装置から利用します。
本製品は CUDA コアプロセッサを 24064 コア、Tensor コアを 752 コア搭載し、96GB の GDDR7 メモリを搭載した PCI Express® 5.0 対応の GPGPU カードで、サイズはフルレングス・フルハイトの 2 枚幅のカードです。

重要

弊社が指定する本体装置(拡張 IO Box)以外には搭載しないでください。
接続可能な本体装置(拡張 IO Box)は本製品を購入された販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。

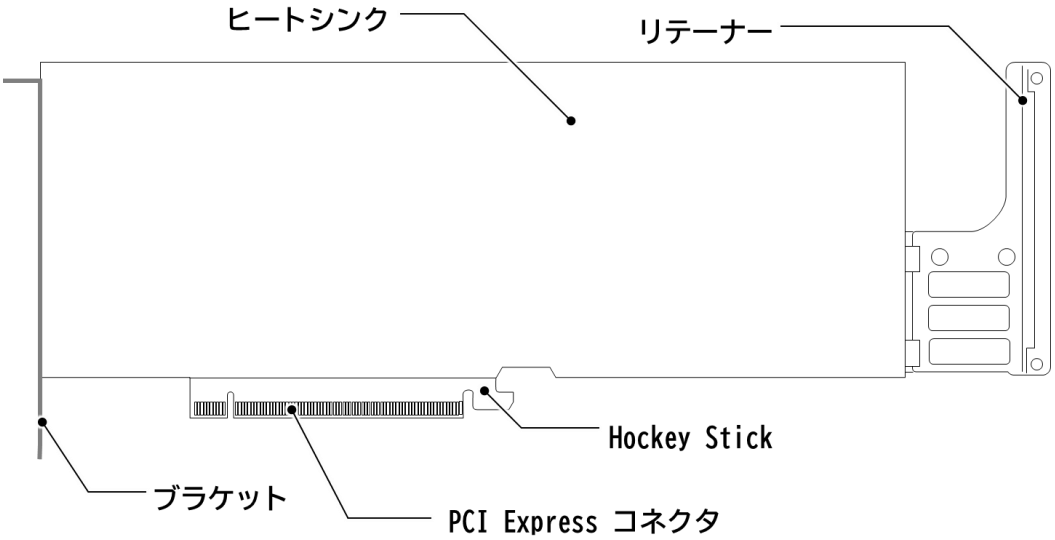
チェック

本製品を取り付ける前に、NEC CDI ソリューション構築ガイドを参照して、取り付け可能な PCI Express スロットや必要な作業を確認してください。
構築ガイドの入手ついては、NEC 販売店/営業部門までご相談ください。

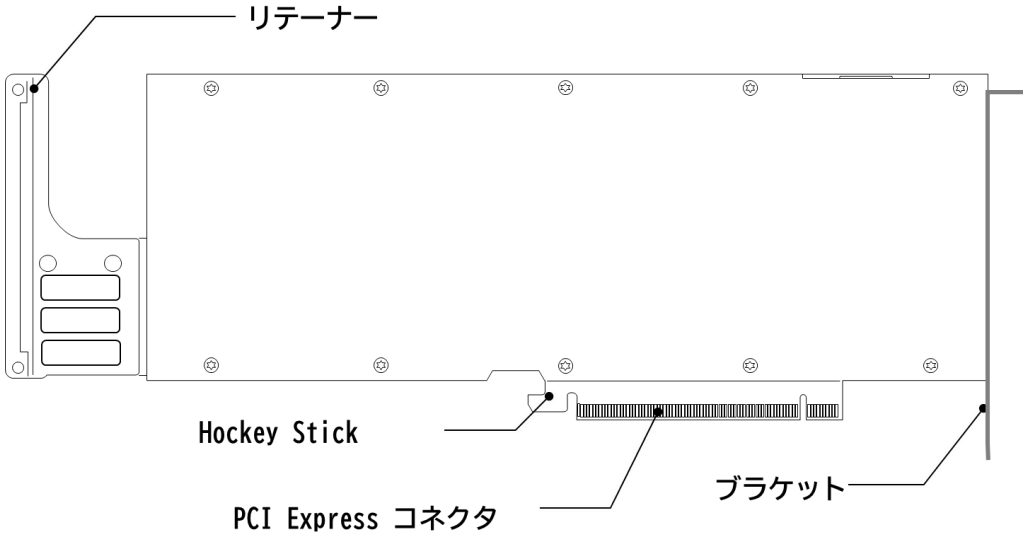
1.2. 各部の名称と機能

各部の名称、機能については次のとおりです。

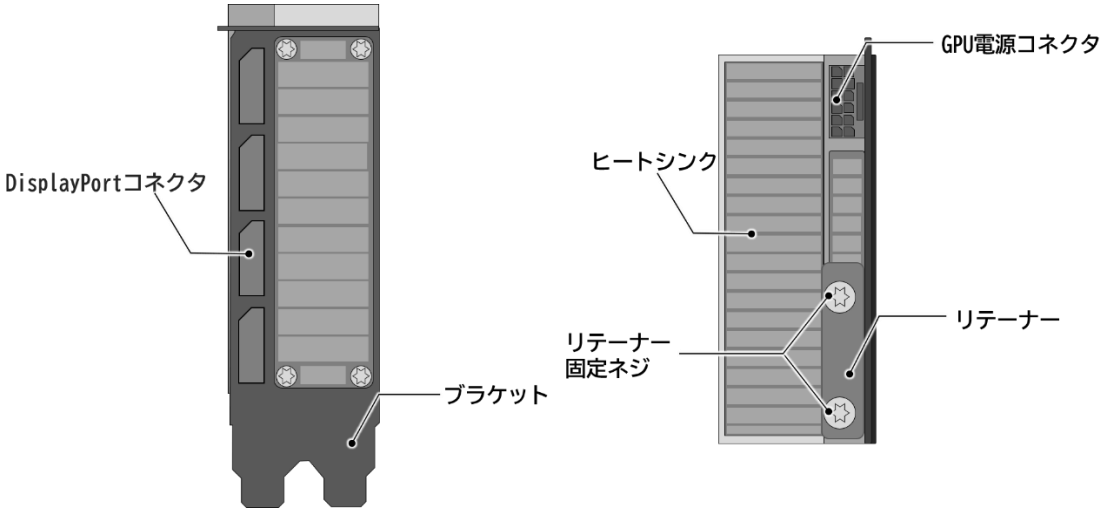
ボード前面



ボード背面



ボード前部/後部



各部の名称

重要

DisplayPort コネクタはサポートしていませんので使用しないでください。

- ブラケット

  本体装置(拡張 IO Box)の拡張スロットに本製品を搭載する際に、本体装置(拡張 IO Box)に固定させるための金具です。本製品はフルハイトサイズで 2 枚幅のブラケットが取り付けられています。ブラケットは交換できません。

- リテーナー

  PCI Express カードを固定するための延長用金具です。本製品はリテーナーを取り付けた状態でフルレングスのサイズとなります。リテーナーを使ったカード固定および取り外しについては、NEC CDI ソリューション 構築ガイドを参照ください。

重要

本製品を搭載する本体装置(拡張 IO Box)のスロット位置によっては、リテーナーを取り外す必要があります。詳細は NEC CDI ソリューション構築ガイドを参照してください。

- 取り外す際はボード後部のリテーナー固定ネジを外してください。
  (ヘクサロビュラ T15)
- 取り外したリテーナーとネジは大切に保管してください

- 電源コネクタ

  本製品の動作のための電源コネクタです。本製品後部に装備しています。本体装置(拡張 IO Box)に備えられた GPU 電源ケーブル(GPU Power Cable)を接続してください。詳しくは NEC CDI ソリューション 構築ガイドを参照してください。

- PCI Express コネクタ

  PCI Express 規格に準拠しています。本体装置(拡張 IO Box)の PCI Express スロットにリテンション機構がある場合には、本製品の Hockey Stick を固定できます。
  カードエッジサイズ、論理接続レーン数は次のとおりです。

型番	準拠規格	カードエッジ	論理レーン数
N8111-002	PCI Express 5.0	x16	x16

2. 本体装置(拡張 IO Box)への取り付け・取り外し

本製品の本体装置(拡張 IO Box)への取り付け・取り外し、ならびに本体装置(拡張 IO Box)に備えられた GPU 電源ケーブル(GPU Power Cable)の本製品への取り付け・取り外しについては、NEC CDI ソリューション 構築ガイドを参照して作業してください。

重要

搭載スロットは NEC CDI ソリューション構築ガイドを参照して、取り付け可能な PCI Express スロットや必要な作業を確認してください。
構築ガイドの入手ついては、NEC 販売店/営業部門までご相談ください。

警告

分解・修理・改造はしない

本製品を分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。
感電や火災の危険があります。

本体装置の電源コードを抜く

本体装置への取り付け・取り外しをするときには、必ず電源プラグを AC コンセントから外してください。感電するおそれがあります。

注意

高温に注意する

本体装置の電源を OFF にした直後は、装置内の部品が高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け・取り外しを行ってください。

人体から静電気を放電してから取り扱う

静電気による部品の破壊を防ぐため、アダプタに触れる前には、必ず人体から静電気を放電してください。

アダプタ上で塗装されていない金属部分には触れない

アダプタの通信ポートや、各部品の端子部、およびアダプタ上で塗装されていない金属部分には、決して触れないでください。汚れや腐食等により、接触不良が発生するおそれがあります。また、濡れた手や汚れた手で触れないでください。

アダプタを無理に挿入しない

アダプタを本体装置に搭載する際は、無理に挿入しないでください。その際アダプタ、および本体装置を破損するおそれがあります。

ブラケットの先端部を本体装置のボード部等に触れない

アダプタを拡張スロットに挿入する際、ブラケットの先端が本体装置の他の部位(他の部品、ボードなど)に触れないようにご注意ください。破損するおそれがあります。

ケーブルは確実に接続する

ケーブル接続時は、しっかりとケーブルコネクタを挿入してください。

電源ケーブルを持って引き抜かない

ケーブルを抜くときはコネクタ部分を持ってまっすぐに引き抜いてください。ケーブル部分を持って引っ張ったりコネクタ部分に無理な力を加えたりするとケーブル部分が破損し、火災や感電の原因となります。

装置前面や内部にほこりが積もった状態で運用しない

定期的に清掃してください。装置前面や内部にほこりが積もった状態で運用を続けると、火災の原因となるおそれがあります。装置内部の清掃が必要な場合は、お買い求めの販売店、または保守サービス会社にご相談ください。

消毒液が手指に付着した状態で本製品の取り付け・取り外しをしない

オプション製品の取り付け・取り外しは、消毒液が手指に付着した状態で行わないでください。消毒液が本製品に付着することにより、腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。

3. ドライバーのセットアップ

本製品のドライバーは NEC のサポートサイトからダウンロードすることができます。

NEC サポートポータル URL： https://www.support.nec.co.jp/

「サポート情報」の「修正情報・ダウンロード」に入り、キーワード欄に「N8105-75」を入力してください。
また、臨時にドライバーがリリースされることもございますので、同サイトのサポート情報を確認して、必要に応じて適用してください。

重要

- Express5800/100 シリーズ向けオプション「N8105-75」のドライバーを入手して適用してください。
- サポート OS については、NEC CDI ソリューションでサポートされる OS に限られます。

4. トラブルシューティング

重要

- 本章では各事象に対する確認のため本製品の取り付け・取り外しを前提とした作業を記載しています。事前に必ず取扱注意事項をお読みください。
- 必要に応じて本製品をお買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してください。

4.1. システムが起動できない場合

ボードの取り付けを確認してください

□ **搭載スロットは適切か**

NEC CDI ソリューション構築ガイドを参照して、本製品の搭載可能スロットに搭載されていることを確認してください。異なる場合は正しいスロットに搭載してください。

□ **取り付けは正しいか**

本体装置(拡張 IO Box)のスロットに、ボードがしっかりと差し込まれているか確認してください。また、固定ネジ(またはクリップ)でボードがしっかりと固定されていることを確認してください。
該当する場合は、取り付け直してください。

□ **補助電源コネクタは取り付けられているか**

本製品は PCI Express コネクタからの給電の他、本体装置(拡張 IO Box)から補助電源コネクタを通しての給電が必要となります。NEC CDI ソリューション構築ガイドを参照して、本製品の搭載可能スロットに搭載されていることを確認し、本体装置(拡張 IO Box)の GPU 電源ケーブル(GPU Power Cable)が接続されていることを確認してください。

□ **PCI Express コネクタなど本体装置側に異常はないか**

本体装置(拡張 IO Box)の PCI Express コネクタを確認し、異物混入や部品破損がないか確認してください。部品破損等ある場合は本製品をお買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してください。

□ **サーバ本体装置ならびに本体装置(拡張 IO Box)の BIOS やファームウェアのバージョンは適切か**

BIOS のバージョンが適切か確認してください。
最新の BIOS で確認してください。

ボードを確認してください

- □ **ボードが破損していないか**
  ボードの実装部品が破損していないか確認してください。
  破損している場合は本製品をお買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してください。
- □ **ボード実装部品に異物が入り込んでいないか**
  ボード上の実装部品に異物が入り込んでいないか確認してください。
  混入している場合は本製品をお買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してください。
- □ **ボードのコネクタに異物が付着していないか**
  ボードの PCI Express コネクタ、補助電源コネクタに異物が付着していないか確認してください。
  付着している場合は取り除いてください。

以上の項目を確認したにもかかわらず、問題が解決しない場合は、本製品に何らかの故障が発生している可能性が考えられます。本製品をお買い求めの販売店または保守サービス会社までお問い合わせください。

5. 運用における注意事項

1. システムあたりの最大搭載枚数および搭載スロットは、本体装置(拡張 IO Box)および装置の構成により異なりますので、 NEC CDI ソリューション 構築ガイドを参照してください。

2. GPU 電源コネクタには、本体装置(拡張 IO Box)に備えられた GPU 電源ケーブル(GPU Power Cable)を接続してください。それ以外のケーブルの接続はサポートしていません。

3. DisplayPort コネクタはサポートしていません。

4. 本製品は本体装置(拡張 IO Box)のファンで冷却を行うため、サーバ本体の BIOS(RBSU)の冷却設定を変更する必要はありません。ただし、他の搭載パーツの指定により冷却設定の変更が必要な場合は、そちらの指示に従ってください。

5. 臨時にファームウェアがリリースされることもございますので、サポート情報を確認して、必要に応じて適用してください。
   NEC サポートポータル URL： https://www.support.nec.co.jp/

   「サポート情報」の「修正情報・ダウンロード」に入り、キーワード欄に「 N8111-002 」を入力してください。

6. 仕様

6.1. 製品仕様

<table>
<tr><td>インタフェース</td><td colspan="2">PCI Express 5.0 準拠</td></tr>
<tr><td>データレート</td><td colspan="2">32GT/s x16 レーン（Gen.5）</td></tr>
<tr><td>コネクタ</td><td colspan="2">PCI Express x16 レーン（Gen.5）</td></tr>
<tr><td>メモリ</td><td colspan="2">96GB （GDDR7）</td></tr>
<tr><td>NVIDIA CUDA コア
NVIDIA Tensor コア</td><td colspan="2">24064 コア
752 コア</td></tr>
<tr><td>外形寸法</td><td colspan="2">266.7mm(L)　111.15mm(W)（ブラケット、リテーナー含まず）</td></tr>
<tr><td>重量</td><td colspan="2">1222g(ブラケット、リテーナー装着時)</td></tr>
<tr><td>動作電圧</td><td colspan="2">12V/3.3V</td></tr>
<tr><td>消費電力</td><td>最大</td><td>600W</td></tr>
<tr><td rowspan="2">動作環境</td><td>動作</td><td>温度 10～45℃
湿度 5～85%</td></tr>
<tr><td>保管</td><td>温度 -40～75℃
湿度 5～95%</td></tr>
<tr><td colspan="3">ただし結露なきこと</td></tr>
</table>

N8111-002　　GPU コンピューティングカード（NVIDIA RTX PRO 6000 BSE）

ユーザーズガイド

2026 年 10 月　　第 1 版

日本電気株式会社
東京都 港区 芝 5 丁目 7 番 1 号
TEL (03)3454-1111(大代表)